



2016年1月20日

【報道各位】

**東京が世界に誇るアニメーション映画祭
「東京アニメアワードフェスティバル 2016」開催**
日本未公開の作品を上映、ワークショップ、トークセッションなども
2016年3月18日(金)～21日(月・祝)
会場: TOHOシネマズ日本橋

東京アニメアワードフェスティバル実行委員会及び一般社団法人日本動画協会はアニメーション作品の振興を目的とした国際アニメーション映画祭「東京アニメアワードフェスティバル 2016」を、2016年3月18日(金)から21日(月・祝)の4日間、東京・日本橋の「TOHOシネマズ日本橋」で開催します。



3回目を迎える本フェスティバルは「独創的かつメッセージ性を持った作品を創り出す人材の発掘と育成」「まだ見ぬ作品を東京から世界に発信する」ことを目的に開催するものです。

アニメ作品とクリエイターが集うアニメ業界の祭典「フェスティバル」と、優れた作品を表彰する「アワード」各賞を開催し、「業界の活性化」「国際交流の場」を提供します。

浮世絵発祥の地・日本橋で、受賞という形で作品をたたえ、世界中のアニメーション制作にかかわる方たちに勇気を与え、ファン・業界・地域が一体となって喜べるフェスティバルを目指しています。

2016年映画祭キービジュアル ©TAAFEC. All Rights Reserved.

■浮世絵発祥の地・日本橋で4日間、アニメの『フェスティバル』開催

この1年に話題となったアニメ作品、有名クリエイターの作品、海外の気鋭のクリエイターによるアニメ作品、アニメの未来を担う若手アーティストによる作品、『アワード』各受賞作品の上映・鑑賞会を行います。日本未公開の作品上映や、ワークショップ、トークセッションのほか、国内外の受賞者やゲストを招いた授賞式、レセプションパーティー（※関係者のみ）も開催します。

※昨年の実施風景





■1年間のアニメ作品から『アワード』各賞を授与

『アワード』各賞は「コンペティション部門」「アニメ オブ ザ イヤー部門」「アニメ功労部門」の3部門を軸に構成されています。

◎コンペティション部門

プロ・アマを問わず、国内未興業の作品を対象に広く国内外から募集し、受賞作品を選考します。60分以上の長編部門、30分未満の短編部門からそれぞれ「グランプリ」「優秀賞」を選出します。

選考基準は「技術力」「大衆性」「オリジナル性」「先進性」の4つで、これらを総合的にバランスよく判断できる人材を審査員に選定しています。

※前回の受賞作品



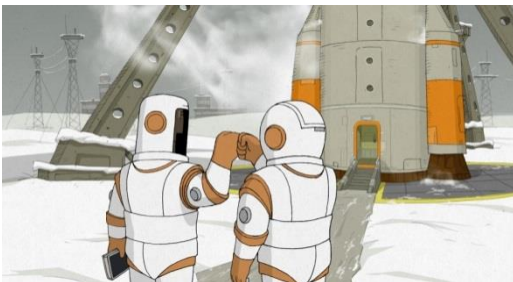
コンペティション部門長編グランプリ
『Song of the Sea』

監督:トム・ムーア

製作国:アイルランド/ルクセンブルグ/ベルギー/フランス/デンマーク

少年ベンと、“最後のアザラシの子”である妹、サワースの物語。ふたりは海のそばの家に帰るため、消えゆく古代の魔法世界へと不思議な旅に出発する。海で暮らすアザラシが陸に上がり人間になるという、アイルランドに伝わる神話をもとにした作品。

© Cartoon Saloon, Melusine Productions, The Big Farm, Superprod, Norlum



コンペティション部門短編グランプリ

『Mi ne mozem zhit bez kosmosa』

(英題:『We can't live without cosmos』)

監督:コンスタンティン・ブロンジェット

製作国:ロシア

宇宙飛行士を夢見る2人組が、一緒に夢を実現させるため、日々のトレーニングに全力で挑む。これはただの夢物語じゃない。

©"Melnitsa" animation studio and "The CTB film company".

Both are production companies for my film.

◎アニメ オブ ザ イヤー部門

この1年間に放送された劇場作品、テレビ作品の中から、アニメーションの技術・独創性・商業性・ストーリー性などで業界に多大な影響を与え、尚且つ多くのファンを魅了し、後世に受け継がれるべきと判断された作品を表彰する部門です。

アニメ業界で働く多くのプロデューサーに加え、業界内だけの意見に偏らぬようテレビ・ラジオ・WEBなどのメディアや、評論家、アニメ作品を扱う店舗からの投票により、受賞作品を選考します。

「劇場映画部門」「テレビ部門」からそれぞれ「グランプリ」を選出するほか、優れたアニメーターや監督、脚本家など、個人を表彰する「個人賞」もあります。

また、特設 Web サイトでのファン投票による「アニメファン賞」も決定します。

※前回の受賞作品

	劇場公開部門	テレビ部門
グランプリ	アナと雪の女王	ピンポン THE ANIMATION
優秀賞	STAND BY ME ドラえもん	妖怪ウォッチ
アニメファン賞	『劇場版 TIGER&BUNNY～The Rising～』	



◎アニメ功労部門

アニメーション産業・文化の発展に大きく寄与した方を顕彰するものです。制作現場における技術、表現、人材育成など長年の功績をたたえとともに、教育活動・国際交流など、広くアニメーション産業の社会的地位の向上に大きく貢献された方に対しても、この賞を顕彰いたします。

※2005年、東京国際アニメフェア・東京アニメアワードの1部門として創設されました。同賞はこれまで12回、総勢138名の方に授与されています。

※アワード各賞

対象	過去1年間、日本国内で放送・上映された商業作品 (対象期間:2014年11月1日~2015年10月30日)			2014年1月1日以降完成の国内外アニメーション作品 ※1	
部門	アニメ オブ ザ イヤー 部門		アニメ功労 部門	コンペティション 部門	
賞の名称	①アニメ オブ ザ イヤー グランプリ	②個人部門	③アニメ ファン賞	功労賞	
各賞	テレビ部門/劇場部門から各1作品	監督/脚本/キャラクター/メカデザイン/アニメーター/美術監督/声優/音楽 など各賞	1作品	プロデューサー/原作者/脚本家/監督/キャラクターデザイン/美術監督/音響監督/声優/歌手など各賞	グランプリ 都知事賞 優秀賞 ほか
選考方法	選考委員会		ファン投票※2	選考委員会	

※1. 国内で一定期間継続して有料上映された興行作品、放映作品、販売作品は対象外。映画祭や試写会の上映歴は可。短編アニメーションの応募受付は2015/11/30終了。長編アニメーションは2016/1/31まで。

※2. 一次投票・決選投票の2段階投票を特設Webサイトで実施

<「東京アニメアワードフェスティバル 2016」開催概要>

- 日 程:2016年3月18日(金)~21日(月・祝)
- 会 場:TOHOシネマズ 日本橋
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-3-1 コレド室町2・3F
(上映会・コンペティション本審査・イベント等)
- 入 場 料:プログラムによって異なる
- 来場目標人数:14,000人
- 主 催:東京アニメアワードフェスティバル実行委員会、一般社団法人日本動画協会
- 共 催:東京都
- 事 務 局:東京アニメアワードフェスティバル実行委員会事務局(一般社団法人日本動画協会内)
東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX4F

読者・視聴者からのお問合せ
一般社団法人日本動画協会 TAAF実行委員会事務局
TEL03-5298-2484
URL <http://animefestival.jp/ja/>

報道各位からのお問合せ
PR事務局(共同PR内)
担当:田平、樋口、鈴木、小松
TEL03-3571-5159
anime-pr@kvodo-pr.co.jp